



開物成務

令和2年 2月 17日(月) 発行

校長 津田 将美

やさしい 時間

「1、2、3、4、5・・・6、7・・・」

長縄集会本番、テンポよく回る長縄に合わせて数える子どもたちの声の間が、ときどきゆったり、ゆっくりとしたものに変わります。より多くの回数を跳ぼうとしているはずなのに、その場の雰囲気はあせることなく、やさしく温かさを感じます。そして、友だちに背中を押された子が、意を決して回る縄に向かいます。



記録だけに挑戦するのでは、決してこの温かさは生まれてきません。低学年から高学年の多くのクラスで、このような温かい時間があつたことが、開成小学校の誇りです。

練習のときになかなかうまく跳べなかった子も、ずいぶんといいタイミングで縄に入れるようになってきました。それでも他の子に比べると、速く入ったり、連続で入ったりするのは難しい子もいます。たとえ連続で入れなくても、上手になったその子の努力が、確実に記録に結びつくのが長縄です。そして、一人の成長を仲間と共に喜び合うことで絆が生まれます。そういう意味で長縄集会は、クラスの絆を深める絶好の機会でもありました。



全校で行う集会ですが、決してクラス対抗や学年対抗ではありません。

自分たちで目標を設定し、いかに仲間を大切にして練習を積み重ねていくか。

仲間と支え合い、励まし合いながら、いかに前に進んでいくことができるのか。

長縄集会は、そういった姿を披露し合う場でした。そういう意味では、全校のあこがれとなるような高学年の高速長縄も、練習の成果が感じられるテンポの良い長縄も、時々テンポが変わるやさしい時間のある長縄も、どれもそのチームなりの良さが出ていてすてきななあ、と思いました。

学校公開日ということもあり、多くの保護者の皆様が応援にかけつけてくださったことも、子どもたちのすてきな姿を後押ししてくれたようです。めあてを達成できてもできなくても、すべてを出し切った満足感いっぱいのたくさんの顔が印象的でした。

延期になっていた6年2組単独の長縄集会は、2月14日に行われました。最高学年の仲間である1組の子どもたちをはじめ、多くの保護者の方々、下級生たち、先生たちの声援を受けて精一杯がんばりました。1組に負けないテンポ、リズムで心を合わせてがんばりました。たくさんの応援が、子どもたちを後押ししてくれたのでしょう。大きな拍手に包まれながら、長縄集会を終えた子どもたちの顔は輝いていました。

これにて、令和元年度の長縄集会、完了です。記録は…、本日17日に発表です。楽しみです…。次年度からも、自分たちの良さを大切に、やさしさを積み上げていってほしいと思います。



学校公開日 1月30日

今年度最後の学校公開日ということもあり、平日ではありましたが、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。ゲストティーチャーをお招きしての授業もあり、体験的な学びの場もご覧になっていただけたのではないかと思います。

薬物乱用防止教室（6年生）

毎日のように、薬物に関わる報道がなされています。再犯の事例も多く、一度手を出したらぬけることが本当に大変なのが薬物です。メディアを通してですと、なかなか自分事としてとらえにくいものですが、実際に麻薬取締官をやっていた本田先生のお話は、具体的であり、薬物は決して遠い世界の話ではないことを感じさせる貴重なものでした。学級閉鎖の6年2組が参加できなかったのは残念でしたが、本田先生のご好意で18日（火）にもう一度6年2組対象に授業をしてくださることになりました。

薬物の怖さを知り、「絶対にだめ」という気持ちを強く持っていきたいです。



昔遊びの会（1年生）

たくさんの地域の先生に来ていただいた授業でした。名人に直接教わって、子どもたちのスキルもみるみる上達しました。昔遊びには、やはり昔ながらのふれあい、人と人との心の交流があるんだな、と改めて感じました。

やる気満々の子どもたちの表情と、地域の先生方の温かいまなざしが印象的な会でした。保護者の皆様の参加も多く、ありがたかったです。

コマの糸の巻き方のコツを真剣な表情で聞く子どもたち。熱心な指導がとてもありがたかったです。



メロディコンサート 2月12日

毎年恒例のメロディコンサートが行われました。今年度は歌唱と楽器演奏という本来の目的にしばり、それぞれの良さを生かした音楽が披露されました。

人前で何かを発表することは、緊張もすると思いますが、自らこのような場に出ようとする心は、「行動できるすてきさん」の見本でもあります。

音楽は生活に彩りを与え豊かにしてくれます。音楽に親しむ心を大切にしていきたいです。



お昼の読書タイム

2月7日

本読みママさんによるお昼の読み聞かせは、今年度最終回となりました。この日は、図書室での読み聞かせでした。他の集会等が重なって、参加者は少なかったのですが、すてきな読書の世界へと招待していただきました。

毎回参加し、自分の専用席みたいな場所が自然とできている子もいます。読書の習慣化にとっても寄与して下さって、本当にありがたいと感じています。



すてきな読書の世界へようこそ

第5回家庭教育学級

2月14日

たくさん体と頭を使って、楽しみながらの講習会でした。ライフキネティックという脳を活性化させるプログラムの講師鈴木先生をお招きして行われました。一部私も参加させていただきましたが、非常に難しく、そして楽しい講習でした。

多くの参加者の笑顔と歓声があふれる今年度最後の家庭教育学級となりました。

